

大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス20」

市町村名 島田市

地域	大草集落一円		代表者名	大石進哉	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	19.50	対象面積 (ha)	水田	19.50	対象資源	数量
	畑	12.50		畑	12.50	農用地	32.0ha
	草地			草地		開水路	5.3km
	計	32.00		計	32.00	パイプライン	
主要作物	水稲、茶		参加団体	農業者 大草町内会 民生委員 コミュニティ委員会 消防団 交通安全協会 小中学校PTA 老人クラブ 婦人会		ため池	1箇所
構成員	農業者	非農業者	計			農道	0.5km
人数	9	11	20			事業費(年)	1,208,000

主な活動内容	(基礎部分)	(農地・水向上)	(農村環境向上)
	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地等の発生状況の把握 施設の点検 共同作業計画の策定 草刈り ・ 配水操作 定期的な見回り かんがい期前の施設の清掃、徐塵 管理道路の管理 他 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の機能診断 診断結果の記録管理 年度活動計画の策定 きめ細やかな雑草対策 機能診断、補修技術の研修 ゲート類等の保守管理の徹底 水抜きによる点検、補修 他 	<ul style="list-style-type: none"> 生態系保全計画の策定 広報活動・地域住民等との交流活動 生物の生息状況の把握 ・ 水田を活用した生息環境の提供 放流、植栽を通じた在来生物の育成 景観形成、生活環境保全計画の策定 農業用水の地域用水としての利用、管理 景観形成のための施設への植栽等 農用地を活用した景観に配慮した作付け 施設等の定期的な巡回点検、清掃

地域の概要
大津谷川の上流に位置し、緑豊かな山々と茶畑そして清き流れと田園など、自然環境に恵まれた土地ですが、農業従事者の減少や高齢化、市営住宅の建設など相俟って地域の状況は大きく変化しています。農業・農業用水等の資源や農村環境の継続的維持管理が懸念される。



ため池ゲートの保守点検と補修作業

目指すべき方向
住民一人ひとりが地域の価値を認識し、資源や環境の保全と質的向上を図るために自治会を母体として活動組織作りを進め、向上活動を通じ環境悪化要因の除去や景観の創出を目指す。



耕作放棄茶園の茶木除去と整備作業

活動の感想
大変な戸惑いの中でスタートした活動でしたが、用水地の保安全管理・用水や農道の管理など農業従事者に加え地域住民が積極的に参加する機運が高まり、遊休農地の景観改善活動など実施することができました。特に老人会・子ども会など積極的に参加してくれました。とりわけお年寄りが喜んで活動してくれたことに感謝したい。

課題
地域の継続事業として定着させるためには多くの課題がありますが、世代を超え、職業を超えて活動が広がるよう組織の充実を推進します。
事務の簡素化は図られていますが、負担が多く分担等検討が必要です。



整備茶園の草刈と花菜種まき作業

抱負・コメント
地域にとって大変有意義な活動であります。
無理をせず、確実に継続していきたい。